トーキョー・シック
TOKYO CHIC
佐野元春
雪村いづみ

トーキョー・シック
TOKYO CHIC

佐野元春 & 雪村いづみ

1. トーキョー・シック
2. トーキョー・シック (mono)
3. トーキョー・シック (inst.)

Produced by 佐野元春
Executive Producer : 佐野元春
Recording & Mixing and Mastering Engineer: 行方洋一
Recording at アバコクリエイティブスタジオ on April, 2012
Mixing and Mastering at ViMF Mastering Tokyo

Arrangement, Pf & Conduct: 前田憲男
Vocal: 佐野元春
Vocal: 雪村いづみ

Words & Music: 佐野元春

トーキョー・シック

Music and Words: 佐野元春

ほんの少しのブルースと
心のシャンペンをつめこんで
窓の外はいい天気
今からどこかへ出かけよう
世の中、いやな事ばかりじゃない
落ち込んでないで
街に出かけようよ

いろんなこと　きっと
知りすぎたんだ
ほんの少しだけ
じれったいんだ
窓の外はいい天気
今からどこかへ出かけよう
世の中、いやな事ばかりじゃない
考えこまずに
街に出かけようよ

街にはステキな　偶然に満ちてる
不思議だと感じる心
忘れないで

ふたりで一緒に粋なリズムで
魂のスクリューも加速して
世の中、いやな事ばかりじゃない
落ち込んでないで
街に出かけようよ

街にはステキな　瞬間が待ってる
幸せに恋する心
忘れないで
忘れないで

ほんの少しのブルースと
心のシャンペンをつめこんで
窓の外はいい天気
今からどこかへ出かけよう
世の中、いやな事ばかりじゃない
落ち込んでないで
街に出かけようよ

Copyright M's Factory Music Publishers, Inc. , DaisyMusic, All rights reserved.

Musicians are...

前田憲男 with The Old Playboy All-stars：

Piano: 前田憲男
Alto Sax-1: 平原まこと
Alto Sax-2: 近藤淳
Tenor Sax-1: アンディ・ウルフ
Tenor Sax-2: 黒葛野敦司
Baritone Sax: 原田忠幸
Trumpet-1: 数原晋
Trumpet-2: 中野勇介
Trumpet-3: 佐藤和裕
Trumpet-4: ニール・ストル・ネイカー
Trombone-1: フレッド・シモンズ
Trombone-2: パットリック・ハララン
Trombone-3: 中川英二郎
Trombone-4: 堂本雅樹
Contrabass: 斉藤誠
Drums: 稲垣貴庸
Guitar: 中牟礼貞則

『トーキョー・シック』ライナーノーツ

去る4月、東京アバコ・スタジオで、佐野元春プロデュースによる雪村いづみとのレコーディング・セッションがおこなわれた。

編曲と指揮は、佐野の指名により、日本のビッグバンド・ジャズ界のベテラン、前田憲男。レコーディング・エンジニアは、東芝EMIの元チーフレコーディングエンジニア、行方洋一が担当。

いづれもこの種のレコーディングに技術と経験を積んでこられたおふたり。ビッグバンド形式のサウンドを収録するための最高の布陣が敷かれた。

参加ミュージシャンは日本のジャズシーンを牽引してきた歴史的なミュージシャンたちが一同に会した。

'50年代中盤から歌手として、映画スターとして活躍する雪村いづみは、来年、デビュー60周年を迎える。「戦後モダニズムの精神を最も純粋なかたちで生き抜いた女性」。佐野は、雪村いづみを評してそう語った。

楽曲「トーキョー・シック」について佐野は、こう語っている。

「両親が若かった頃や、雪村いづみさんが登場した時代に想いを馳せて書いた。戦後の復興期にあたって、人々を元気づけたのはこんな曲だったのではないか」。そしてその佐野の思いはそのまま、3.11震災からの復興への願いと重なってゆく。

楽曲では、生粋の東京生まれである佐野元春と雪村いづみが、年の差を超えて、みごとなデュエットを聴かせる。雪村いづみのボーカルは、70代とは思えない活気に満ちて、佐野の楽曲に彩りを添えている。

音源は、50年代の雰囲気を再現しようというこだわりから、ステレオ・ミックスだけでなく、モノラル・ミックスも用意された。オリジナル、モノ、インストルメンタルの3バージョンを配信。

佐野が主催するレーベル、デイジーミュージックからのリリース。現代のモダンボーイ、往年のモダンガールによる、ごきげんなスウィングナンバー。「トーキョー・シック」。

音楽が持っている、本物の楽しさと力強さをぜひお楽しみください。

DaisyMusic

http://www.moto.co.jp/tokyo-chic/

Cover Art: DaisyMusic art division
Management & Publishings: M's Factory Music Publishers Inc